

つ

agriculture
communication
magazine

ば

no.105

1月
2017

さ

JA赤城たちばな

<http://www.jaat.net/>

特集

今年の抱負は?
酉年生まれの皆さんに
聞いてみました。

●Contents／目次

- 営農インフォメーション
- 女性のページ
- 農業指導センター情報
- ベジタブルライフ
- お知らせコーナー
- 読者のコーナー

朝日を浴びる赤城山

新年明けましておめでとうございます。

平成29年の新春を迎え、組合員皆様をはじめ地域の皆様へ謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中はJA事業に深いご理解と多大なるご協力を賜りましたことを厚く御礼申しあげます。

さて、昨年を振り返りますと、改正農協法の施行、新たな農業改革となる農業競争力強化プログラムの決定及び環太平洋経済連携協定（TPP）の承認案・関連法案の成立等により農業、農村及びJAを取り巻く環境はまさに大きな変革期を迎えております。このような情勢の下、平成29年度は「第7次中期計画（平成28年～平成30年度）」の中間年度であり、今後の活動方針や重点実施項目を再確認し、実践に向けて積極的な事業展開を図つてまいります。

組合員、地域住民に期待され地域に必要とされる組織を目指し、地域農業・地域社会に貢献するJA活動の更なる発展を期するため、積極的な事業活動を図つてまいります。

J Aの主人公は組合員であり、相互扶助の精神の下、長年にわたり地域の公益的な役割も果たしてきた協同組合組織であります。

言うまでもなく農業者の所得増大はJAの最大の使命であり「JA赤城たちばなは地域の発展と豊かな暮らしの実現に貢献する協同組合」としての役割を果たすため、「自己改革」を実践していく所存であります。

結びに、迎えた本年が皆様にとって、更に地域にとりましても明るく輝かしい一年でありますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。

赤城橘農業協同組合
代表理事組合長

角田

俊壽



今年の抱食は?



酉年生まれの皆さんに
聞いてみました。

小泉彰晴さん

(北橘町分郷八崎)

昭和44年11月25日生まれ

渋川市農林課で働いています。
農家の方と身近に接することが
多い職場ですので、皆さんのお
役に立てるよう全力で努めたい
と思います。
家族が健康で、災害が起こら
ない平穏な年でありますように。



南雲利徳さん

(赤城町溝呂木)

昭和56年1月2日生まれ

両親と妻との4人で、肉用牛
(和牛)を310頭飼っています。
北海道から嫁いでくれた妻には
感謝です。娘が2人いて、毎日
にぎやかに暮らしています。

横浜DeNAベイスターズの大
ファン。今年も活躍が楽しみです。



萩原里美さん

(渋川市)

平成5年7月22日生まれ

日本正拳法を習い始めて約1
年。稽古で汗を流すのは楽しく、
今年の目標は初段です。
勤務先の赤城深山ファームで
は、草刈機やチエーンソーを使
うので、けがの無い健康な一年に
したいです。



柏原莉子さん

(赤城町津久田)

平成17年5月23日生まれ

去年の4月からサッカーを始
めました。試合に出ると緊張す
るけれど、とても楽しいです。
上手になりたくて、毎週練習に
参加しています。学校でも、体
育が得意です。算数がちょっと
苦手なのでがんばりたいです。



高橋安治さん

(北橘町下南室)

昭和8年12月23日生まれ

夫婦で農業をしています。養
蚕から小菊栽培に転向して20年。
苦労もありますが、きれいに咲
いた花を見ると励みになります。

今年も良い小菊を出荷できる
よう、元気で酉(とり)のように
コツコツ働く年にしたいです。



須田喜一さん

(赤城町深山)

昭和20年10月1日生まれ

老人会などの親睦旅行に出掛
けるのが一番の楽しみです。気心
知れた仲間との温泉は格別です。
自慢できるのは「健康」。好き
嫌いの無い食事が良いのか、若い
時から病気とは無縁です。今年
も健康に過ごすのが目標です。



鳥山 薫さん

(赤城町見立)

昭和32年8月23日生まれ

趣味は手芸で、エプロンなどを
縫つたり、クラフトテープで籠
を編んだりします。何を作ろう
かと考えるのも楽しい時間です。

今年も家族が元気で農業を続
けられるよう、野菜を中心には
ランスの良い食卓を目指します。



宮

農

赤城たちばな インフォメーション

ブロッコリー出番
日ぞろえ会で確認

赤城橘農協ブロッコリー部会
は11月10日、北橘當農生活セン
ターで日ぞろえ会を開きました。
生産者やJA全農ぐんま、
県やJAの関係者ら約40人が参
加。ブロッコリーの出荷規格を
確認し、今後の管理を学びまし
た。

登坂部会長(中央)の説明を熱心に聞く参加者



今後の管理を学ぶ参加者



露地ホウレンソウ 長雨に負けず品質良好

北橘ソ菜組合は11月9日、北
橋野菜集出荷場で露地ホウレン
ソウの日ぞろえ会を開きました。
生産者約30人が参加し、出
荷規格の統一を確認しました。

今年は9月の長雨や日照不足
により生育が遅れ、現在までの
出荷量は、前年の約4割に留ま
っていました。10月以降は天候が
回復したため生育状況や品質は
良好です。

J A担当者は、①茎葉のサイ
ズの厳守②丸葉や枯葉の除去③
異物混入の防止など荷造りの
注意点を説明。アブラムシやハ
クサイダニなどの防除を促し、
薬剤の適正使用による病害虫防
除を呼び掛けました。

同組合の下田敏雄組合長は
「寒さが厳しい中の作業になる
が、良い品を出荷するよう努力
してほしい」と激励しました。

J A職員の説明に聞き入る参加者



集出荷場に運び込まれるホウレンソウ

露地ホウレンソウの出荷は10
月中旬から始まり、11月中旬
2月上旬にピークを迎えます。

J A担当者は「11月後半から
出荷量は徐々に回復し、年間を
通して前年並みの出荷量になる
見通し」と話します。

J A群馬青年部大会 活動状況などを報告



大会に参加した青年部員

群馬県農協青年部協議会は「平成28年度JA群馬青年部大会」を10月25日、前橋市亀里町のJAビルで開きました。同大会では、青年部組織や地域に密着した青年部活動を報告する「活動実績発表」、農業青年が将来に向けての希望・意見等を発表する「JA青年の主張」が行われました。

JA赤城たちばな青年部から



JA群馬青年部
馬県農協青年部協議会

JA YOUTH



北橘生産者協議会は11月12日、橘小学校の体育館で、軽スポーツ大会を開きました。生産者組織やJA役職員ら19チーム約120人が参加。2つのブロックに分かれ、交流を図りながら熱戦を繰り広げました。

軽スポーツで生産者交流 デイスコンに汗

狙いを定めてディスクを投げる参加者

競技の結果は次のとおりです。



優勝を決める真剣勝負

第1ブロック	優勝	北橘施設園芸組合
	準優勝	北橘ネギ部会B
3位	北橘養豚組合	
特別賞	今井初美さん	
	(北橘ネギ部会)	
第2ブロック	優勝	北橘ネギ部会D
	準優勝	職員組合C
3位	北橘酪農組合B	
特別賞	高橋安治さん	
	(北橘花卉園芸組合)	

woman voice

女性 ページ



真剣に工作に取り組む参加者

バラが目を引く新作品
ひまわり会が作業確認

ひまわり会は12月5日、八崎ふれあい館でミニデイサービス用の工作の試作会を開きました。

今回の作品は、牛乳パックを利

用した小物入れです。会員17名

が参加し、作業手順を確認しま

J A 赤城たちばな女性組織協議会は11月6日、八崎ふれあい館で伝統料理講習会を開きました。郷土の食文化を次世代に伝えようと管内の一般女性を交えました。協議会の鳥山孝子部長が講師になり、部員と一般参加者25人が参加しました。

おきりこみは、養蚕が盛んだつた頃、忙しい主婦が、自家製の



キュートなバラの付いた小物入れ



講習会に参加した皆さん

参加者は常勤ヘルパーの説明を受け、手順を確認しながら作業しました。利用者が作りやすいようにと意見を出し合い、約1時間半をかけて作りました。

「花をつけるところが難しいが、出来上がるところが難しいが、利用者さんには頑張って作つてもらいたい」と参加者らは話します。この工作は1月17日のミニデイサービスから始まります。



できあがった「おきりこみ」



J A 赤城たちばな

郷土食を伝えよう 女性部が料理講習会

J A 赤城たちばな女性組織協議会は11月6日、八崎ふれあい館で伝統料理講習会を開きました。郷土の食文化を次世代に伝えようと管内の一般女性を交えました。協議会の鳥山孝子部長が講師になり、部員と一般参加者25人が参加しました。

しつかり麺をこねます

参加者は、水を加えた小麦粉を足で踏んでこねました。薄く延ばした後約1センチ幅に切り、しょうゆで味付けした鍋に入れて煮込みました。

試食した参加者は「子どもの頃に食べた懐かしい味でおいしかった」「麺を打つたのは初めて。楽しかった」と話しました。鳥山部長は「地域住民とJAをつなぐ企画を今後も開催したい」と意気込んでいます。

ミニデイサービス 遊びに来ませんか!

とき	地区名
1月26日	北橘町真壁上
2月2日	赤城町溝呂木
2月7日	北橘町真壁東
2月14日	北橘町真壁美保
2月21日	赤城町津久田第一
2月23日	北橘町真壁下
3月2日	北橘町箱田
3月7日	赤城町北上野
3月9日	赤城町津久田第三
3月14日	赤城町勝保沢
3月17日	赤城町津久田第二

午前10時より

各地区集会場で開かれます



ハーモニカに合わせ歌う利用者

栄でミニデイ 和やかに工作と合唱

12月8日に栄集会所で開かれましたミニデイサービスを紹介します。この日の利用者は9人です。午前中は、厚紙と和紙を使って「トレー」を作りました。

午後は、趣向を変えて合唱となりました。利用者の下田国男さんが得意のハーモニカを演奏。



完成したトレーと栄地区的皆さん



大きな織り機に触れる会員

午後は、みどり市の星野富弘美術館を訪れ、水彩画、ペイン画に詩が添えられた数々の作品を鑑賞しました。周りの紅葉も見頃で、日頃の忙しさを忘れてフレッシュできた研修になりました。

午後は、みどり市の星野富弘美術館を訪れ、水彩画、ペイン画に詩が添えられた数々の作品を鑑賞しました。周りの紅葉も見頃で、日頃の忙しさを忘れてフレッシュできた研修になりました。

曲に合わせ「かあさんの歌」や「リンゴの唄」など、童謡や懐かしい歌謡曲を20曲ほど歌いました。ヘルパーが作つた昼食もおいしく、参加した皆さんは、楽しい時間を過ごしました。

ヘルパーが作つた昼食もおいしく、参加した皆さんは、楽しい時間を過ごしました。

桐生の織物を学ぶ 会員が藍染めを体験

ひまわり会は11月16日、桐生市の織物参考館「紫(ゆかり)」で研修会を開きました。会員11人が参加し、織物の歴史や文化を学びました。

「紫」は、染織産業に対する理解と認識を深める資料館であります。館内には明治から昭和にかけて使用された織り機や道具が展示されています。会員らは、機械を動かす体験をしたり、織物工場では2017年のカレンダーを織り上げるのを見学したりしました。

また、会員らは藍染めを体験。シルクの大判ストールに輪ゴムを留め、染色液の中で数分揉み、水洗いして完成です。どんな柄に仕上がるのか不安な様子でしたが、広げてみるとどれも素晴らしい出来栄えで大満足。「おしゃれをして出かけたくなるね」と話していました。



素敵な模様のストールが完成

農業指導センター情報

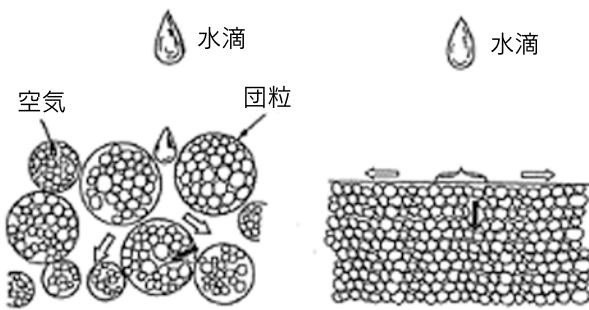


図1【团粒構造】○(左)と【单粒構造】×(右)

土づくりで農作物の安定生産を目指しましょう

I 土づくりの大切さ

農作物栽培は土づくりが基本

- ① 土が肥料成分を保つ力を高めて、作物が必要な養分を安定して吸収することができます。
- ② 土の中に水分や空気を程よく保ち、乾燥や湿害に強くなりります。
- ③ 土壤中の微生物の活動が活発になります。連作障害が出にくくなります。
- ④ 微量要素が補給され、欠乏症状が出にくくなります。
- ⑤ 肥料のリン酸が、土に吸着されて作物に吸収されにくくなるのを防ぎ、無駄が減って肥料が高まります。

II 有機物施用の重要性

土壤の团粒構造に重要な腐植は、作物の栽培で自然に減ります。腐植を補うには、年1回程度の有機物(堆肥など)の施用が効果的です。有機物は、化成肥料のみでは補えない利点があります。

IV 土壤診断の注意点

- ① 堆肥などを入れた後分析するなど、肥料節約になります。
- ② 春先に土壤診断する農業者が多く時間がかかるので、冬場に依頼しましょう。
- ③ 土壤サンプルは、表面約1センチの土を除き、15~20センチまでの作土を取る。
- ④ ほ場四隅と中央の合計5カ所

III 定期的な土壤診断を

土壤診断をしないと、特定の肥料の片寄りが進んでバランスが悪くなり、悪化すると生育不良を起こすなど、収量や品質が落ちてしまいます。特に雨が入らないハウスなどの施設では、特定の養分が過剰になりがちです。土壤診断をすると何が多くて何が足りないかわかり、余分な肥料を入れずに済みます。

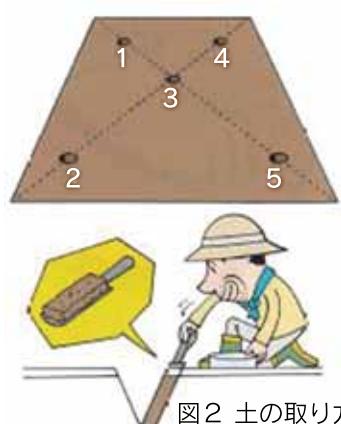


図2 土の取り方

(渋川地区農業指導センター)

で、土壤バランスのよい土ができる出にくくなります。また、天候不順時の影響を受けにくくなり、安定して栽培することがで

きます。

※有機物は十分腐らせてから与え、施用して最低1カ月以上(冬は長め)においてから、作物を育てましょう。

※未熟な有機物は、生育障害や病気、タネバエなどの害虫が出やすくなります。

成分が多過ぎると他が吸えなくなってしまいます。結果のグラフで凹んでいる成分を補いましょう。

⑦ 土壤診断結果から、セルフブルンド肥料を注文でき、複数の銘柄を施用する手間が省けます(最低500kg注文から受付)。

⑧ 全農群馬土壤分析センターでは、堆肥の成分分析(数千円/1点)もできるため、自家製堆肥を活用したい方にお勧めです。

から土を取って、よく混ぜて分析に出します。

⑤ 一度土壤診断したほ場を再分析する場合、同じ名前で依頼すると、過去のデータと比べられます。

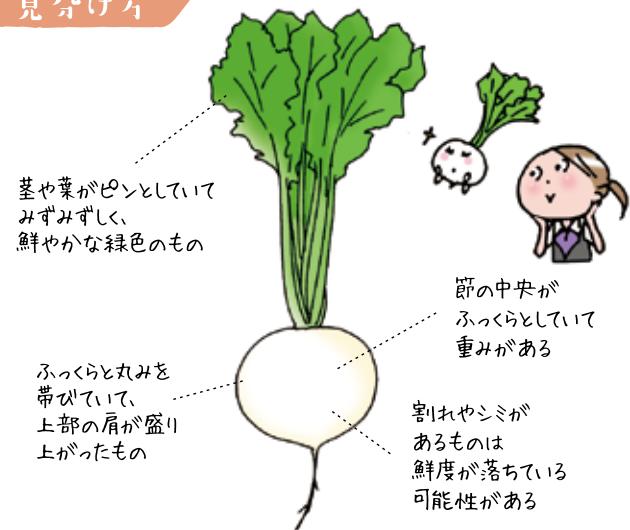
ベジタブル ライフ

イラスト: 小林裕美子

カブ

~春の七草のひとつとして今も昔も愛される個性豊かな根菜~

見分け方



保存方法

根と葉を切り分け、別々に保存する



葉はすぐに使うか、硬めにゆで、水気を絞り、刻んで冷凍



乾燥を防ぐため新聞紙かラップに包み冷蔵庫の野菜室へ

楽しみ方



サラダやピクルス

薄切り、細切り

甘味とやわらかさが特徴の生食向き品種も近年増えてるよ♪



辛味が少ない子供にもお召しめ

形が羽根つきの羽根みたい

いい丸ごと蒸し物やポトフ

おせち料理や祝い膳

カブのいろいろ

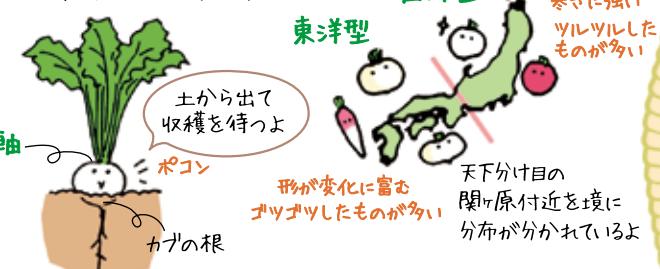


聖護院カブ



カブのじみつ

日本では『日本書紀』にも記載があり、古くから親しまれた野菜



カブのチカラ

春の七草

七草は日本のハーブ

セリ、ナズナ、ゴキョウ、ハコベラ、ホトケノザ、ズズナ(カブ)、ズメシロ

葉は緑黄色野菜、根は淡色野菜

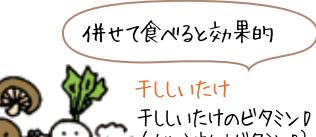
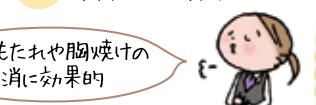
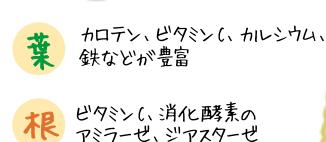
さまざまな栄養成分をバランスよく摂取できるよ

消化酵素のアミラーゼやジアスター酶は消化を促進

発がん性物質を解毒

葉と根のどちらにも含まれている辛味成分グレコシアネットは発がん性物質を解毒し、活性酸素を除去する働きが期待できる

ハクサイ
ブロッccoli
アブラナ科の中間には同じ働きが♪



北橘生産協ゴルフ大会 雨除け組合が上位に

第24回北橘生産者協議会親睦ゴルフ大会が10月14日、高山ゴルフ俱楽部で開かれました。

秋晴れの空の下、部員やJA職員、市場関係者ら36人が参加。新ペリア方式によるプレーを楽しみました。

結果は次のとおりです。

優勝 小林啓一さん
(赤城橘雨除けほうれん草組合)
準優勝 茂木幸夫さん
(赤城橘雨除けほうれん草組合)



優勝した小林さん(左)と
準優勝の茂木さん

正組合員の皆さんへ

赤城橘農業協同組合の総代選挙を次のとおり行いますので、定款附属書総代選挙規程第4条により通知いたします。
なお、同規程19条により、総代候補者が定数と同数の時は、無投票当選となります。その場合は、その旨を広告いたします。

選挙期日

平成29年1月31日(火)
8時30分～17時

各選挙区の総代の数並びに投票所・開票所

選挙区	北橘地区	横野地区	しきしま地区
選挙する総代の定数	174人	174人	112人
投票所 開票所	北橘支所	横野支所	しきしま支所

LPガス警報器の期限確認と 回収に関するお願い

LPガス警報器の有効期限は5年です。
期限切れの警報器の回収にご協力をお願いします。

- ①「交換期限ラベル」をご確認ください。ラベルのないもの・未記入のものは期限切れとなります。
- ②期限が切れている場合は、回収させて頂きますので、当JAまでご連絡ください(当JAとのガス契約者のみ)。
- ③安心のため交換したい場合もご連絡ください。有償(税込2,000円)にて交換いたします。

- ・安全確保のため設置させていただいたLPガス警報器ですが、現在ではガスマーターやガス器具の保安機能向上により、一般家庭はLPガス警報器の設置義務施設ではなくなっています。
- ・期限切れの警報器はセンサー部等の劣化から、誤作動を起こすこともありますので、有効期限の確認をお願いします。

ふれあいの店北橘店 TEL.0279-52-2104
ふれあいの店横野店 TEL.0279-56-2023
ふれあいの店しきしま店 TEL.0279-56-2325



農業者のみなさまへ 青色申告をしていますか？

「収入保険制度」の加入要件とする方向へ

農林水産省では、適切な経営管理を行っている農業者のためのセーフティネットとして、農業経営全体の収入に着目した「収入保険制度」の導入に向けた検討をすすめています。

この「収入保険制度」は、農業者ごとの収入減少を補填するものであり、制度を適正に運営するため、**「青色申告をしている農業者」を対象者とする方向で検討**がすすめられています。

白色申告の方は2017年分(2018年2~3月に確定申告)から切り替えを!

青色申告の主な特典

税金の面でもいろいろ
有利な特典があります

●青色申告特別控除

事業所得や不動産所得を生すべき事業を営んでいる青色申告をされている方で、正規の簿記の原則(一般的には複式簿記)により記帳し、確定申告書に貸借対照表および損益計算書を添付して申告期限内に提出する場合は、最高65万円の控除が受けられます。

また、簡易な帳簿による記帳であっても、最高10万円の青色申告特別控除の適用を受けることが可能です。

●青色事業専従者給与の必要経費算入

青色申告者と生計を一にしている配偶者や15歳以上の親族で、その事業に専ら従事している人に支払った給与は、事前に提出された届出書に記載された金額の範囲内で専従者の労務の対価として適正な金額であれば、必要経費に算入することができます。

●純損失の繰越し

青色申告をされている方については、事業から生じた純損失の金額を、翌年以後3年間にわたって、順次各年分の所得金額から差し引くことができます。

青色申告をするには

新たに青色申告の申請をする人は、**青色申告をしようとする年の3月15日まで**に、「所得税の青色申告承認申請書」に必要な事項を記載し、所管税務署に提出する必要があります(その年の1月16日以後に新規開業した場合は、業務を開始した日から2ヵ月以内に提出)。

※青色申告の詳細は、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「パンフレット・手引き」に掲載されている「はじめてみませんか?青色申告!」をご覧ください。

【お問い合わせ先】
JA赤城たちばな 赤城営農経済センター
TEL.0279-56-8941 担当:斎藤

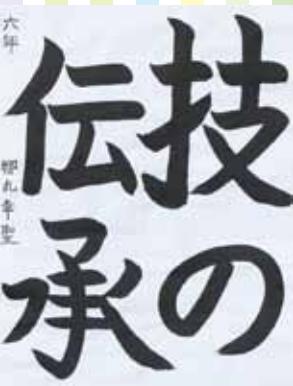
書道・ポスターコンクール

組合長賞
茂木由佳さん(橘北小3年)



副組合長賞

都丸幸聖さん(刀川小6年)



監事賞

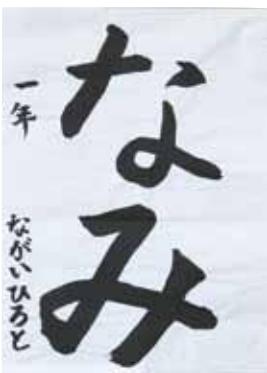
常務賞

永井大翔さん(三原田小1年)



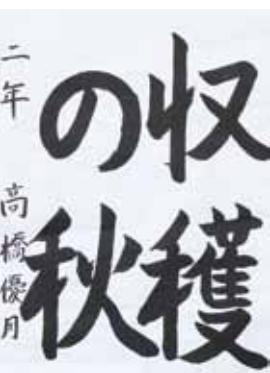
常務賞

藤川恵菜さん(三原田小2年)



當農經濟部長賞

兵藤香純さん(南雲小6年)



金融共済部長賞

高橋優月さん(北橘中2年)



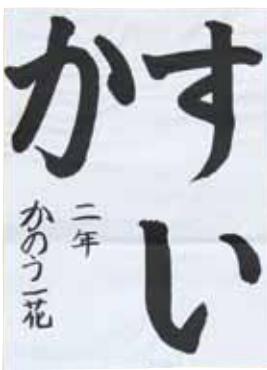
しきしま支所長賞

狩野一花さん(津久田小2年)



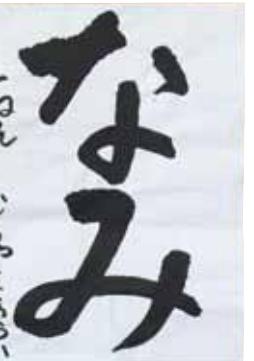
横野支所長賞

重倉めり彩さん(三原田小6年)



共済課長賞

中村初菜さん(赤城特別支援学校4年)



企画管理部長賞
大嶋 淑さん(赤城北中1年)



北橘支所長賞
村山 葵さん(橘小1年)

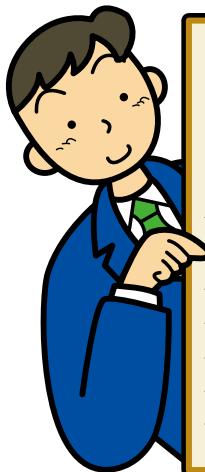
J A赤城たちばな小中学生
書道・ポスターコンクールが
10月に行われました。
管内の小中学校より、ポス
された作品を紹介します。

ターの部70点、条幅の部77点、
半紙の部790点、合計937
点の応募がありました。受賞

休日・夜間 緊急連絡先

- **通帳、キャッシュカードの盗難、紛失**
JAバンク群馬
キャッシュカード紛失共同受付センター
☎ 0120-25-4422
 - **交通事故**(=自動車共済の事故受付)
JA共済事故受付センター
☎ 0120-258-931

- LPガス切れ・故障
JAあんしんセンター ☎ 0120-182-571
 - 葬祭に関する連絡先
ふれあいの店北橘店 TEL.0279-52-2104
ふれあいの店横野店 TEL.0279-56-2023
ふれあいの店しきしま店 TEL.0279-56-2325



11月末のJA報告		
組合員総数	3,707人	
(うち正組合員	2,212人)	
出資金総額	5億	8,865万円
事業実績		
貯金総額	324億	130万円
貸出金総額	37億	5,880万円
長期共済保有額	1,240億	1,034万円
農畜産物販売総額	33億	360万円
購買品供給総額	14億	7,223万円
自己資本比率	19.06%	(平成28年2月末現在)

安心と信頼を
モットーに
真心をこめて
お手伝いします。

J A 葬祭事業の お知らせ

休日相談会開催!	
ローン、相続、自動車共済、生命共済など	JA職員が、ご相談にお答えします。お気軽にご来場・ご相談ください。
JA電話または 窓口にて ご予約受付中	
開催日	1月22日(日)・2月11日(土) 2月26日(日)・3月11日(土)
開催時間	9:00~15:00
開催場所	北橋支所 ☎0279-52-2103 横野支所 ☎0279-56-2021 しきしま支所 ☎0279-56-2301

協議事項

第1号議案 就業規則の変更の件
第2号議案 臨時雇用者就業規則変更の件
第3号議案 60歳以降継続雇用規程の変更の件
第4号議案 育児介護休業等規程の変更の件
第5号議案 公用印管理規程の変更の件
第6号議案 固定資産取得の件
第7号議案 冬季賞与支給決定の件

理事会だより(12月5日)

佐藤章 常農経済
部長は、11月15日
に永眠いたしまし
た。生前のご厚情
に対し心より御礼
申し上げます。

お世話になりました

12月 塩野 退職者

12月 塩野 遼一

〔名譽賞〕
乳牛(未経産の部) 井野 弘
乳牛(経産の部) 石田 祐一
肉牛の部 井野信一郎
(有)三田

(有)R.S.F
星野 陽作
田中 立男
(有)森田養豚
(有)斎田フーム

欣賞おめでと
げります

読者

俳句

吉岡好江選

神域の色よき紅葉直哉の碑

下田よしい

佐藤満子

ひらひらと窓に写りし木の葉かな

小鳥来て朝の小枝を揺らしけり

山後とし子

短日や駅のホームの灯りかな

石田袈裟男

玄関の脇色どりて石蕗の花
海岸近くに自生の常緑多年草の石蕗の花が咲き継ぎ、玄関先のなんと明るいことか。

菊を着て真田親子の別れかな

角田美枝子

評 「真田丸」放映の折、菊人形を観覧され一句に昇華されました。

着ぶくれて東京五輪へ生きねばや

諸田みね子

評 多才な趣味を楽しむ充実の日々と推察いたします。東京五輪は勿論次の五輪も同好者と観戦いたしました。

寒い夜はおつきりこみで身を守る

齋藤 梢保

幸せと思ふ余生や冬ぬくし

角田タケ子

絵馬鳴らす一陣の風神送り

星野 幸子

たまさかの足湯なごむ冬紅葉

兵藤 德香

弁天の池透明に冬立てり

吉田 春江

暮れ泥む川岸耀ふ枯れ芒

松岡 悅子

一群の去りてまた寄る稻雀

大谷利津子

よるべなき心をつゝむ冬茜

大友 龍子

雨ひと日ことさら赤きピラカンサ

松岡 悅子

奥利根の風蕭々と冬隣り

選者

[投句の記載事項]

俳句(漢字にはフリガナをつけ、楷書で記入)
郵便番号／住所／氏名(俳号併記)／年齢／電話番号

[投句方法]

- ・最寄りの支所窓口へ
- ・FAX:(0279)56-4152
- ・e-mail:tsubasa@jaat.jagunma.net
- ・郵送:〒379-1124 渋川市赤城町滝沢64-2

[投句先]

JJA赤城たちばな 企画管理課

[締め切り]

平成29年2月5日

みなさん、
ご応募
ください。

コ
ト
ナ
!

リンゴを 温泉客にPR



丹精して育てられた
リンゴが並ぶテント



皮むき競争を楽しむ参加者

10月23日、伊香保温泉で「渋川広域リンゴPR in伊香保温泉石段街」(渋川広域農業活性化推進協議会主催)が開かれました。赤城町や吉岡町、榛東村のリンゴ生産者らが観光客に試食を勧め、自慢の味をPRしました。

この日用意したリンゴは、

「陽光」と「ぐんま名月」です。大勢の観光客が足を止め、買い求めていました。リンゴの皮むき競争には54人が参加。最高記録の143センチは会場を盛り上げました。

第10回渋川市たちばな竹の里フェスティバル(同実行委員会主催)が10月22・23日の2日間、北橘行政センターや北橘公民館で開かれました。竹工芸作品展や第19回八木節大会、竹の子郷土料理の試食などが行われました。

22日の「竹と光のページェント」では、竹筒に入れられたろうそくに火をともすと、「竹」と10周年の「10」をかたどったメインオブジェなどが、幻想的に浮かび上がりました。



フェスティバルでは
赤城ポークをPR

竹の里 フェスティバル



メインオブジェの前で
演奏する北橘中の生徒



おいしい
焼き肉
はいかが

地元産の野菜をふんだんに使つた焼きそばを振る舞いました。

平成28年度赤城ふれあいまつりが赤城スポーツセンターで10月30日に開かれました。

赤城町の生産者団体は「赤城ポーク」や「上州牛」の焼き肉や、

地元産の野菜をふんだんに使つた焼きそばを振る舞いました。

赤城ふれあいまつり



家族みんなでまつりを満喫



表彰される樋口さん

AKAGIグリーンアーニティは、けんちん汁と味噌おでんの試食コーナーを出店しました。

開会式では、認定農業者表彰式が行われ、管内からは樋口豊さん(北橘町真壁)が受賞しました。